

活動報告

団体名	社会福祉法人塩尻市社会福祉協議会
活動名	平成30年7月豪雨災害による被災地支援活動のためのバスパック事業
活動期間	2018年9月～2018年9月
活動の成果	<p>豪雨災害が起きてから数か月が過ぎても復興に向けての活動は続いていて、塩尻市からも何か支援にあたって力になれることは無いかとの思いで企画したところ、市内外から、高校生や大学生、シニア層、被災地でボランティア活動の経験がある方や無い方等、幅広い分野で活躍されている方々に参加していただき、3日間のボランティア活動を実施してきました。</p> <p>残暑も厳しい中でしたが、リーダーやタイムキーパーを中心に互いに声を掛け合い、また活動を依頼された方とも当時の様子をお聞きするなどしながら、泥かきや泥汚れのふき取りを中心とした活動を行いました。</p> <p>参加者の方からは「2か月を過ぎた現在も、泥などが多く残っていて、現実を知ることができた。」、災害ボランティア活動が初めての方からも「私のようなものでもお手伝いできることがあることをうれしく思った3日間だった。」といった感想をいただきました。</p> <p>実施後には、参加者の方に活動の様子を塩尻市社協主催の講座で話していただいたり、同行した職員も講師として数力所の地域でお伝えしたりして、広く住民の方たちに災害ボランティア・被災地支援の意識を高めることを進めています。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>この度は、被災地でのボランティア活動に、温かいご理解とご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。今回、岡山県倉敷市に向かうためのバスのチャーター代として、助成を受けることができたことに深く感謝申し上げます。</p> <p>今回のボランティア活動は、経験豊富なシニアの方から、今後の地域福祉を担っていく高校生・大学生など、様々な方々に参加していただき、活動してまいりました。現地で活動し、今の自分ができることが誰かの支えになること、そしていつか自分の身近なところでも起きるかもしれない災害に対して、改めて身を引き締める良い機会となりました。</p> <p>貴重な活動ができたことをここで終わらせず、今後も周りの人たちに伝えていき、日常生活の中や有事の際でも、全員で支え合っていける地域づくりを進めていきたいと思っております。</p>

(活動のようす)

